

## 令和4年度 地球温暖化対策実行計画の評価

朝日町では「地球温暖化防止対策の推進に関する法律第21条」に基づき、令和元年度から令和12年度を計画期間とする第2次朝日町地球温暖化対策実行計画（令和元年度～令和5年度）を策定し、温室効果ガス（CO<sub>2</sub>）排出量の削減に取り組んでいます。

令和4年度の温室効果ガスの排出量は、1,143.0t-CO<sub>2</sub>で、基準年度（平成29年度）と比較して2.6%増加し、中間目標の排出量は達成できませんでした。

増加した主な要因としましては、教育関係施設の電気・ガス使用量の増加によるものです。

（単位：t-CO<sub>2</sub>）

第2次計画期間 R01～R05年度	実績値		目標値	
	基準年度 H29 (2017)	令和4年度 R04 (2022)	中間目標 R04 (2022)	最終目標 R12 (2030)
ガソリン	1.8	15.3	1.6	1.3
軽油	0.0	0.6	0.0	0.0
灯油	0.9	0.6	0.8	0.6
LPガス	0.1	0.1	0.1	0.1
都市ガス	72.0	83.9	64.7	53.0
電気	1,039.1	1,042.5	933.1	764.7
総排出量	1,113.8	1,143.0	1,000.3	819.8

※令和4年度：電気に係る排出係数=0.000449

電気の排出係数は、各電気事業者によって年度ごとに値が変動します。

基準年度の排出係数を用いた場合は以下のとおりです。

（単位：t-CO<sub>2</sub>）

第2次計画期間 R01～R05年度	実績値		目標値	
	基準年度 H29 (2017)	令和4年度 R04 (2022)	中間目標 R04 (2022)	最終目標 R12 (2030)
電気の排出係数を 基準年度の値に固 定した総排出量	1,113.8	1,226.6	1,023.6	819.8
電気の排出係数	0.000485			